



アジアの頂点に

現役の選手で本校から初めて日本代表に選ばれたソフトボール部の鹿野愛音さんが、11月5日から中国貴州省で行われたソフトボールU17アジアカップで、見事優勝しました。鹿野さんは予選オープニングゲームのタイ戦で1イニング(21-0:3回コールド)、中国戦で1イニング(3-0)、決勝のチャイニーズタイペイ戦で2回と1/3イニング(5-4)登板しました。17名中5人が投手という布陣で臨んだ日本代表でしたが、主に鹿野投手と荒川投手(帝京安積)が中心となり、決勝と中国戦は大事な場面で鹿野投手が



表彰式: 左から2番目が鹿野選手

リリーフし、見事抑えました。優勝と同時に、来年行われるワールドカップの出場権も獲得しました。

事前合宿も含め、2週間以上の長丁場でしたが、海外でのコンディショニングづくりや外国人選手との対戦は大変勉強になったと本人も言っています。今後もっとレベルアップして世界で戦える選手になることを期待します。

11年ぶり3回目 ウインターカップ制覇

女子バスケットボール部がやってくれました。全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ)決勝で、宿敵熊本国府高校を78-71で破り、11年ぶり3回目の出場を決めました。毎年上位に進出しながら、あと一步のところまで私立高校の壁を破れず悔しい思いをしてきた選手は喜びもひとしおだと思います。毎日体育館を使えない中、ピロティでのトレーニングや外でのインターバル等、地道なトレーニング、ストレスの溜まるトレーニングをチーム一丸となって取り組んできた成果だと思います。大会は12月23日から東京都で行われます。やっと掴んだ全国切符です。大暴れしてきてほしいと思います。



とったどお〜 ダブル受賞

本校の体育の実践や体力向上への取り組みが、熊本県学校体育研究会から熊本県保健体育優良校表彰を。熊本県教育委員会から体力向上優秀実践校表彰を受けました。体力テストの結果や日頃の体育の授業実践が評価されたということです。これは、体育科が評価されたわけではなく、生徒諸君が日頃から体育の授業に積極的に参加してくれ、得手不得手を問わず、楽しく授業に取り組んでくれていることが評価されたと思っています。

